#### 令和7年度

# 橋本市ESDプログラム

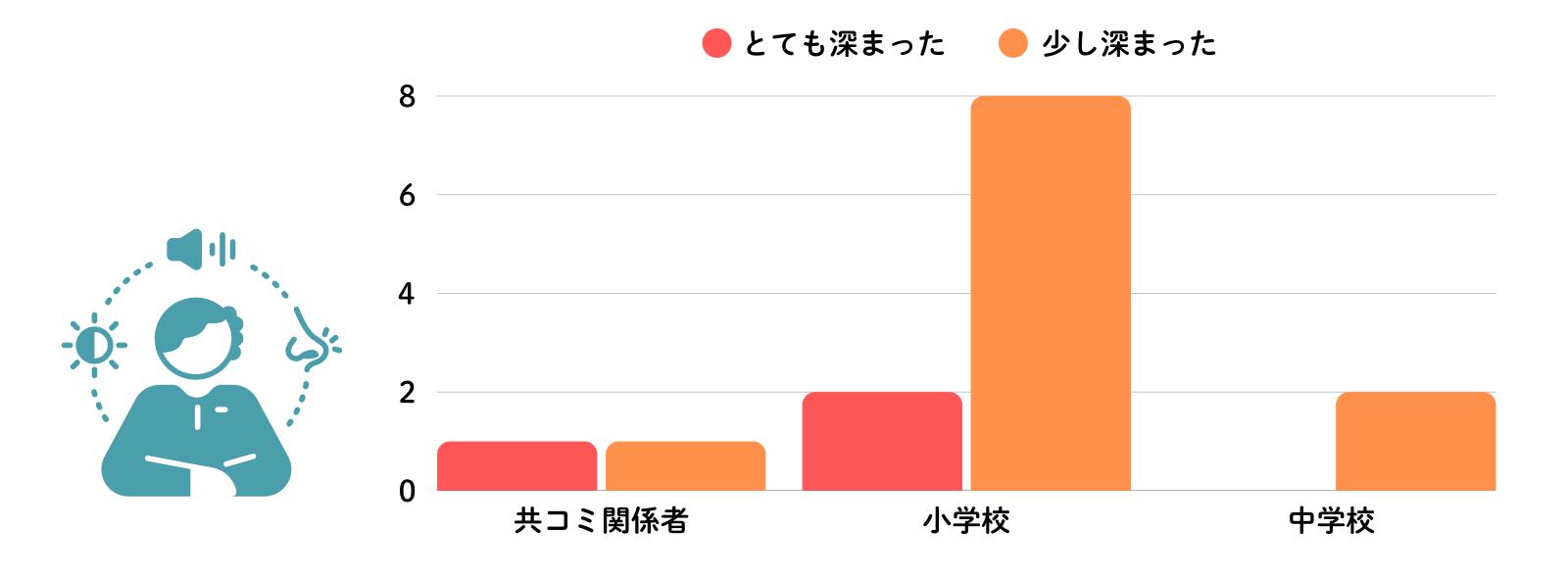
2025.08.18(Mon)

橋本市教育委員会 生涯学習課 学校教育課



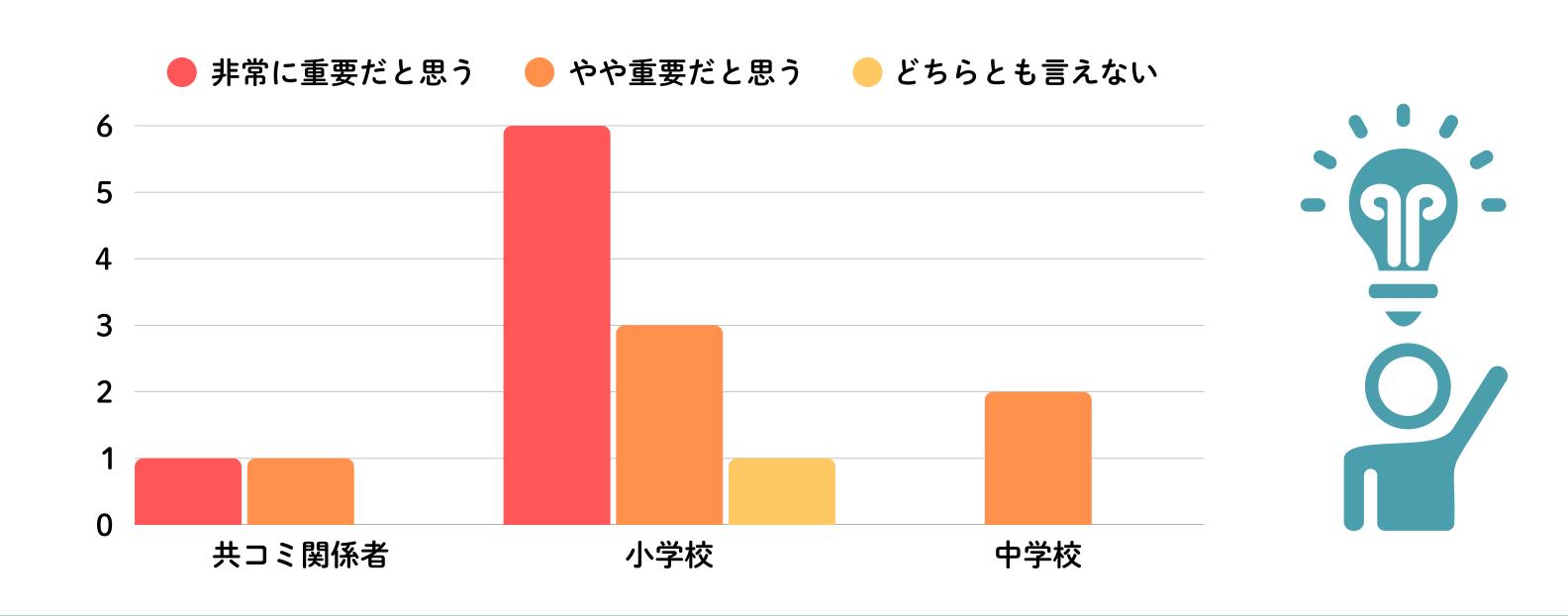
# プログラム後のアンケート

本日のプログラムを通して、ESDに対する理解が深まりましたか。



# プログラム後のアンケート

ESD(持続可能な開発のための教育)は、重要だと思いますか。



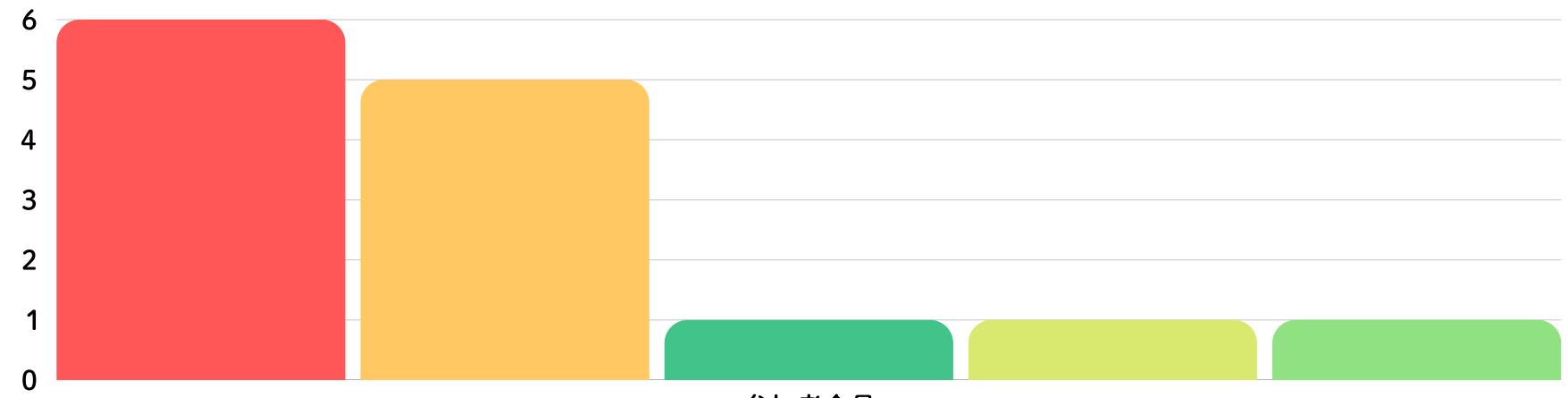


### プログラム後のアンケート

ESD(持続可能な開発のための教育)を推進していくために 必要だと思うことを選んでください。(1つのみ)

- **ESDに関する情報交流会を実施する ● 校内研修を充実させる ● 市教委からの研修を充実させる**

- 担当者にかかる負担を減らす 明状の取組で十分



参加者全員

若い先生方が、<u>子どもを中心に考えている</u>姿に感動しました。 「知らせる・伝える」活動が、更に充実することを期待します。

高野口小学校の取組が素晴らしかったです。 今後、<u>海外の学校とテレビ会議などで交流</u>できたらいいのになあ。

人口減少を辿る本市において、<u>地域との連携により、こどもたちが</u>自分の市に誇りを感じることができるのは、これからの市の発展にとって重要だと思った。

今実践していることがESDに当てはまるのかを確認することと、 もしそれがESDに当てはまる部分があるのであれば、それをどの ように発展させていくかを考えていきたいと思う。

地域とのつながりがある活動は、現時点でも授業の中に取り組まれているため、それを<u>プログラムの一環としてつなげられる</u>と思いました。

ESDを意識しながら学校運営を進めていきたいと思います。 本日は、貴重な学びの機会をいただき、ありがとうございました。

ESDティーチャーとしてのスキルを活かして、校内カリキュラムマネジメント研修を実施したい。

子どもを中心に据えた学校経営マネジメントに参画していきたい と思った。

また、地域コミュニティ会議へ参加し、対話を通じて地域と共にある学校づくりに努めていきたいと思う。

学校(教員)側として、<u>すべてやろうと気負わずできる範囲から</u> <u>始めてみることが大事</u>なのかなと感じました。 そのためにも、そもそもESDとは何かを知る機会が必要だと思い ます。

ESDの具体的実践事例を通して、ESDの取り組み方や、学ぶ価値、育みたい力など、具体例と結びつけてご説明いただいたので、わかりやすかったです。

子どもたちが「自分事に」して捉え、活動を通して学び、未来の社会や未来の自分を見通しながら今を大切にしていけるよう、共に考えて学びを進めていきたいです。

大変勉強になりました。ありがとうございました。

自校でも取り組んでいきたいと感じた。

探究型の授業を実践していくためにも、<u>教師として、知識の探究</u> <u>や、目的を明確にした授業計画</u>、地域とのつながり方などもっと 具体的な準備をしていく必要があると改めて感じました。

今回の研修では、ESDプログラムの視点から教材や単元を見直すということについて特に参考になった。

総合的な学習の計画をする際、<u>この単元ではESDプログラムのど</u> <u>の資質、能力に繋がっているか</u>ということを考えていきたい。

<u>地域に関連付けた授業を実施する</u>ことで、数学の知識を身近に感じつつ、教科に興味を持てるような授業を作りたい。

橋本市ESDプログラムにご参加いただきありがとうございました。 本研修で良かったと感じる点を3つ挙げさせていただきます。

1つ目は、実践事例発表による学びの深まりです。

意識されている点やどのような取組を行ってきたかなどを、とても詳しく紹介していただけたことで、参加者の学びが深まったと感じています。

2つ目は、交流による学びの深まりです。

小学校や中学校の教員だけでなく、共育コミュニティ関係者や学校運営協議会委員の参加 もあり、さまざまな角度からESDについて話し合い、情報を交流することで学びが深まっ たと感じています。

3つ目は、ESDを進めていく上でのハードルが下がった点です。

「社会を良くしようと考えた・行動した時点でESDになっている」「ESDは後付けで良い」「身につけさせたい7つの能力・態度はすべてを網羅しなくても大丈夫」という視点は、ESDをこれから進めていこうとする教員にとって、ESDのハードルを下げる大きな助言だったと感じています。

本研修に参加された方が中心となり、各校でのESDを推進していただきますよう、お願い申し上げます。